

札幌学院大学社会情報学部研究業績（2008年）

（共著者中の*は札幌学院大学社会情報学部教員を示す）

A：著書

- A0801 井上芳保（編著）：『セックスという迷路』，長崎出版，東京，全357p，2008年4月。
- A0802 井上芳保：「ポストモダンの社会運動—A.メルッチ『現在に生きる遊牧民』」，井上俊・伊藤公雄編『社会学ベーシック第2巻 社会の構造と変動』，pp.157-166，世界思想社，京都，2008年7月。
- A0803 高田洋：「世代間移動における境界浸透性—Wright III階級分類，主観的職業分類の比較—」，渡邊勉編『2005年SSM調査シリーズ第3巻 世代間移動と世代内移動』，pp.95-110，2008年3月。
- A0804 高田洋：「投票行動と社会意識—発展した民主主義社会における投票態度—」，土場学編『2005年SSM調査シリーズ第7巻 公共性と格差』，pp.123-136，2008年3月。
- A0805 高田洋：「サンプル選択の影響分析—欠損値・打ち切りデータ—」，前田忠彦編『2005年SSM調査シリーズ第12巻 社会調査における測定と分析をめぐる諸問題』，pp.151-162，2008年3月。
- A0806 高田洋（編）：『2005年SSM調査シリーズ第2巻 階層・階級構造と地位達成』，2008年3月。

B：雑誌

- B0801 井上芳保：「書評 新原道信著『境界領域への旅—岬からの社会学的探求』」，日本社会学会編『社会学評論』59巻1号，pp.253-5，2008年6月，

東京。

- B0802 井上芳保：「書評論文 山田陽子著『「心」をめぐる知のグローバル化と自律的個人像—「心」の聖化とマネジメント』」，社会学研究会編『ソシオロジ』，53巻1号，pp.138-142，2008年6月，京都。
- B0803 小内純子：「スウェーデン過疎地における地域再生運動と支援システム（上）」，『社会情報』，札幌学院大学総合研究所，Vol.18 No.1，pp.1-15，2008年12月。
- B0804 高田洋，「現代日本における投票態度の規定因—TobitモデルのHeckman推定法による分析—」，数理社会学会編『理論と方法』，23巻1号，pp.19-3，2008年8月。
- B0805 高橋徹，高田洋，祐成保志，「札幌市民のメディア利用とテレビ視聴態度—札幌市民のくらしとテレビ調査2006」，『情報科学』第28号，pp.21-36，札幌学院大学情報科学研究所・札幌学院大学電子計算機センター，2008年3月。
- B0806 高橋徹「機能システムのインターフェース，あるいは自律する周辺—ルーマン，ヴィルケ，フッターにおける機能システムの《間》の問題」，東北社会学研究会編『社会学研究』，第83号，pp.79-106，2008年3月。
- B0807 高橋徹「札幌市における家族視聴とその動因—関係メディアとしてのテレビ」，『社会情報』，Vol.18 No.1，pp.17-28，札幌学院大学総合研究所，2008年12月。
- B0808 千葉正喜：「2007年IAEA核反応

- データセンター会議報告], 『荷電粒子核反応データファイル年次報告』, No.21 (2007), pp.31-38, 日本荷電粒子核データグループ, 2008年12月.
- B0809 Hayata, K.: Spirally mapped mandalas twilled with Chinese poems, *Forma*, Vol.22, pp.247-260, (2007).
- B0810 皆川雅章ほか: 「情報教育のための双方向型高大連携の試み」, 『教育システム情報学会研究報告』, pp.15-18, 2008年3月.
- B0811 皆川雅章ほか: 「情報教育のための双方向型高大連携 — 教科「情報」と大学情報教育の接続」, 『2008PC Conference 論文集』, pp.346-349, 2008年8月.
- B0812 皆川雅章, 島田祐亮, 新國三千代: 「障がい者の講義受講におけるノートPCの利活用」, 『PCカンファレンス北海道2008論文集』, pp 34-35, 2008年11月.
- B0813 高橋泰明, 森田彦*: 「社会情報学部におけるSA制度の現状と展望 — SA志望者数の観点から」, 札幌学院大学社会情報学部紀要『社会情報』, Vol.17, No.2, pp.1-14, 2008年3月.
- B0814 C. Ciofi degli Atti, L. P. Kaptari, and H. Morita *: Interpretation of recent JLab results on quasi elastic (e,e'p) reactions off few-nucleon systems, *Nucl. Phys. A* 805, pp.197-199, 2008.
- B0815 M. Alvioli, C. Ciofi degli Atti, and H. Morita *: Proton-neutron and proton-proton correlations in medium-weight nuclei and the role of the tensor force, *Phys. Rev. Lett.* 100, pp.162503-1-4, 2008.
- B0816 M. Alvioli, C. Ciofi degli Atti, I. Marchino, V. Palli, and H. Morita *: Effects of ground-state correlations on high energy scattering off nuclei: The case of the total neutron-nucleus cross section, *Phys. Rev. C* 78, pp.031601-1-4, 2008.
- B0817 C. Ciofi degli Atti, L. P. Kaptari, and H. Morita *: Lepton scattering off few-nucleon systems at medium and high energies, *Few-Body Systems* 43, pp.39-44, 2008.
- C : 講演・報告 (口頭発表)**
- C0801 井上芳保: 「健康不安意識の過剰, 適切な情報の不足, 医療への不信と過信」, 北海道社会学会第56回大会シンポジウム「医療は過剰であろうか: 健康医療と現代社会」, コメントータ報告, 旭川医科大学, 2008年6月22日.
- C0802 井上芳保: 「健康不安の広がる社会を問い直す」, 江別市教育委員会養護学校部会, 野幌公民館, 2008年11月28日.
- C0803 小内純子: 「スウェーデン過疎地における地域再生運動とサポートシステム」, 日本社会学会第81回大会, 東北大学2008年11月23日.
- C0804 高橋徹: 「札幌市民のメディア利用とテレビ視聴態度 — 札幌市民のくらしとテレビ調査2006」, 2007年度札幌学院大学情報科学研究所研究発表会, 札幌学院大学, 2008年3月13日.
- C0805 高橋徹: 「紛争はなぜ終わらないのか — K. C. マトゥシエクの紛争システム論」, 日本社会学会大会第81回大会, 東北大学, 2008年11月23日.

C0806 皆川雅章：「情報教育に関する高大連携の取組み」, 第58回東北・北海道地区大学一般教育研究会, 2008年9月.

C0807 皆川雅章：「3DCG（3次元コンピュータグラフィックス）による市民参加型景観保存と街並づくり」, 第20回EPOC（江別パソコン利用研究会）文化祭, 2008年10月.

D. その他

D0801 井上芳保「宮崎アニメを知識社会的に読み解く——『千と千尋の神隠し』を事例として」, 八雲高校, 2008

年8月8日.

D0802 高橋徹「テレビのいま, テレビのこれから」, 平成20年度第1期女性大学, 北海道立女性プラザ, 2008年6月10日.

D0803 高橋徹「テレビにみる『売り手』と『買い手』の微妙な関係」, 江別経営塾（北海道中小企業家同友会札幌支部）, 札幌学院大学, 2008年11月6日.

D0804 森田彦：電子散乱による核子間短距離相関の解明（翻訳）, 『バリティ』, 2009年1月号, 丸善, pp.75-77, 2008年12月.